



## ひろしまガーデン・ガーデン

株式会社ヘッズ 中西広樹・杉浦 守・松本将司

ひろしまガーデン・ガーデンは平和記念公園から徒歩15分ほどの場所にあり、日赤病院や広島市役所などが周辺に近接する市の中心地に位置する。この中区東千田の地は、広島大学の本部が長く置かれていた場所であり、都市部の高い利便性と都心では希少といえるゆとりある敷地空間と豊かな緑環境が計画敷地にも継承されている。

本計画では、2棟のタワーマンションとコモンハウス、立体駐車場の足元に確保された約4000㎡の屋外空間に対して、緑と水が織りなす都市庭園と建築が一体化することにより、ただ眺めるだけではなく住む人が楽しく利用できる新たな都心の潤いの空間づくりを目指している。

その手法として、屋外空間を建築に呼応する5つのエリアに分け、それぞれにテーマ性を持たせたガーデンを組み込むことにより、都会の真中に在りながら日々の暮らしの中で緑を深呼吸する清々しさに溢れる空間、自然の豊かさとともに暮らす場づくりを行っている。

これらのガーデンの中を巡ると、つぎつぎと趣の異

なる空間が現れ、幾つものシーン（風景）に出会える空間デザインとなっている。

- ・エントランスガーデン〔歓迎の庭〕は、住まう人、訪れる人をやさしく迎え入れ、暮らしの場へと誘う木漏れ日のプロムナード空間である。
- ・メインガーデン〔華やぎの庭〕は、広がりのある空間の中に規則的に配置された樹木やカスケードで構成され、園路を歩くと視点の変化で変わる景色の面白さや季節の移ろいを楽しめる。
- ・コミュニティガーデン〔集いの庭〕は、コモンセンターと一体的に利用できる集いの広場であり、子供達の遊びの場として多目的に利用できるオープンスペースとなる。
- ・リビングガーデンは、「ローズガーデン」〔賑わいの庭〕、「ウォーターガーデン」〔潤いの庭〕といったテーマを持った各住棟のエントランス空間であり、住む人たちが屋外のリビングスペースとして憩い、笑顔を交わす空間を形成する。



エントランスガーデンのアクセントとなるガゼボよりメイン・ガーデンを望む

作品概要

作品名：ひろしまガーデン・ガーデン  
 所在地：広島県広島市中区東千田町1丁目1-52  
 発注者：株式会社トータテ  
 設計：株式会社ヘッズ（屋外設計）  
 中西広樹，杉浦 守（企画立案）  
 杉浦 守，松本将司（実施設計，設計監理）  
 株式会社オールアイエー（建築設計）  
 施工：株式会社竹中工務店  
 設計期間：平成18年6月～平成21年8月  
 規模：敷地面積14353.48 m<sup>2</sup>（申請時），建築面積1044.05 m<sup>2</sup>  
 ノースタワー棟（257戸），サウスタワー棟（197戸）  
 コモンハウス  
 駐車場408台（自走式358台，平面式45台，来客用5台）  
 エントランス・ガーデン〔歓迎の庭〕  
 メイン・ガーデン〔華やぎの庭〕  
 コミュニティ・ガーデン〔集いの庭〕  
 リビング・ガーデン（サウスタワー）〔賑わいの庭〕  
 リビング・ガーデン（ノースタワー）〔潤いの庭〕

作品評

本作品は，2棟のタワーマンション，立体駐車場，コモセンタ―といった建築施設に呼応する屋外空間のコンセプト立案とそれに基づくガーデンの設計，施工監理である。  
 タワーマンションの威圧感，敷地形状等，さまざまな制約がありながらも，建築施設と一体となった5つのガーデンの質の高さが高い評価を得た。  
 不動産の価格崩壊が顕著となり整備費が圧迫されている近年の民間発注の業務において，このように質の高い作品が作られたことは注目に値する。  
 また，洗練された施設デザイン，細かな植栽配植から設計者の確かな技術力を感じ取ることができた。  
 都市的でありながら，自然の趣を感じさせる5つのガーデンが，そこに住む人々にとともに成長することを期待したい。



メインガーデン〔華やぎの庭〕



緑と水が織りなす都市庭園と建築が一体化した潤いの空間へ



趣の異なる空間を巡り，出会う幾つものシーン（風景）の創造



リビングガーデン〔賑わいの庭〕



リビングガーデン〔潤いの庭〕



憩い，笑顔をかかず個性あふれる空間の創出